

# 「入れるだけ」で終わる経理革命

証憑保存代行サービス（電子帳簿保存法対応）





# 現場を圧迫する「紙」と「法律」の重圧

経費精算後の証憑が  
適切に保存されていない

電子帳簿保存法対応が不十分、  
または形骸化している

証憑のスキャン・整理作業が  
常に後回しになる

1～2名の経理担当者に  
業務負担が集中している

税理士との証憑共有に  
多大な手間がかかっている



# 経理が忙しい本当の理由は「計算」ではありません

見えている課題：  
経費精算の処理

1. 回収

2. スキャン

3. 保存

4. 共有

真のボトルネック：  
物理的な証憑の保存・  
管理プロセス



# 物理的なプロセスを、すべて「箱」に丸投げする

証憑保存代行サービスは、電子帳簿保存法に基づいたスキャナ保存を含む、物理的な作業全体を外部化します。



# 圧倒的な手間の大幅削減

## お客様の作業

Step 1:  
証憑を簡単に分類  
する

Step 2:  
ダンボール等にま  
とめる

Step 3:  
所定の場所に保管  
する

## 当社の作業



Step 4: 訪問し回収



Step 5: スキャン・保存（法対応）



Step 6: データ整理・税理士への共有



# 新しいシステムも、業務フローの変更も不要です



## ITリテラシー不要

複雑なSaaSの操作や初期設定は一切ありません。

## 業務フロー変更は最小限

これまでファイリングしていた紙を、箱に入れるだけ。

## 小規模から導入可能

部署ごと、あるいは特定の証憑のみからのスモールスタートに対応。

# 属人的な紙の管理から、標準化されたデジタル運用へ

|        | 導入前 (Before)      | 導入後 (After)               |
|--------|-------------------|---------------------------|
| 証憑の状態  | ✕ 分散・未整理          | ✓ 回収・保存済み・クラウドで一元管理       |
| 経理の負担  | ✕ 常に整理作業が後回し      | ✓ 物理的な保存業務が完全に不要          |
| 業務の依存度 | ✕ 特定の担当者に依存 (属人化) | ✓ 誰もができる箱入れのみ<br>(業務の標準化) |
| 法対応    | ✕ 電子帳簿保存法への対応に不安  | ✓ 法対応の完全担保                |



# 業務削減はゴールではなく、 経営スピードを上げるための手段





## サービスをお薦めしたい企業様

### 対象企業

- ☒ 中小・零細企業様
- ☒ 経理担当者が1~2名で業務が逼迫している
- ☒ 紙の証憑が依然として多い
- ☒ 電子帳簿保存法への対応が不完全である

## シンプルな料金体系

### 料金体系

月額**5,000円**

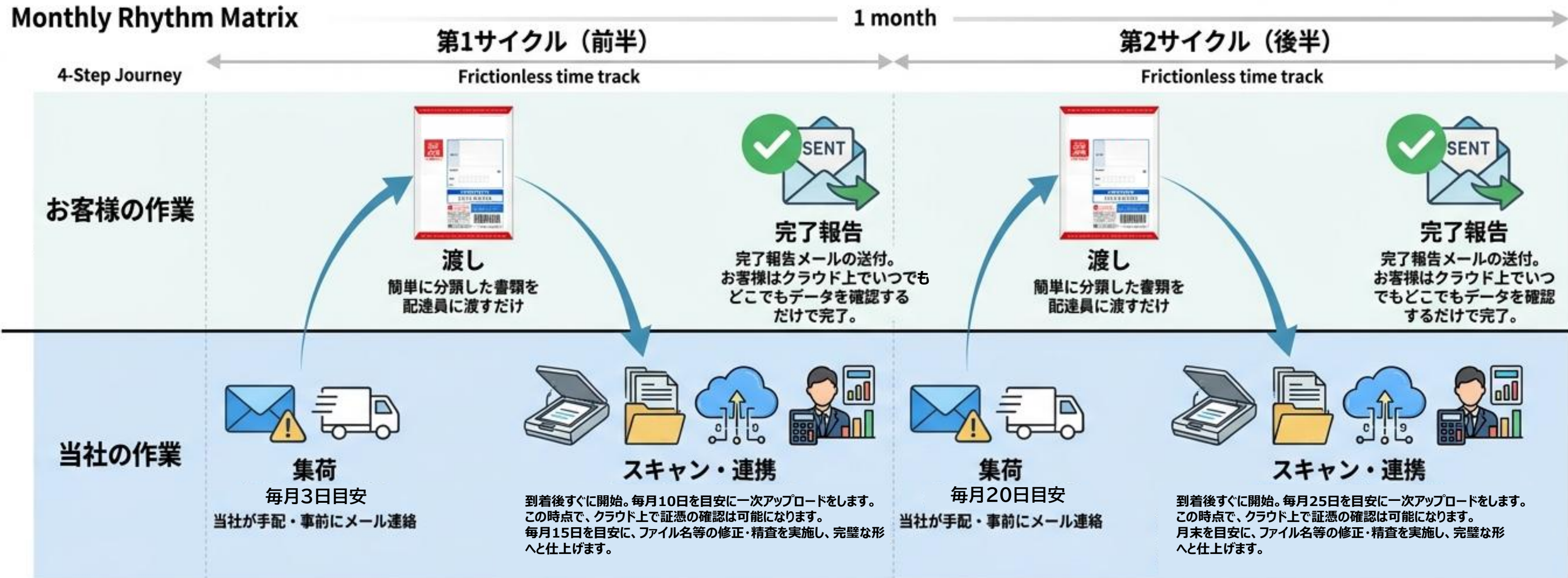
300証憑まで基本料金に含む

追加料金 301証憑目以降：20円 / 枚

※初期導入設定費用として、初回のみ別途10,000円が掛かります。



# 月間のサービスの流れ：月2回のサイクルでスムーズにデジタル化



## 3つの導入メリット

1. 経理負担の大幅軽減：スキャンや整理の時間をコア業務へ
2. 法対応の担保：形骸化しがちな電帳法対応を実施
3. 経営判断のスピードアップ：最新の財務状況がリアルタイムで把握可能に

## 明快なワンプライス

基本料金：月額 5,000円（税別）※300枚まで含む

★実質負担：月額 3,800円（税別）★

※レターパック月2回分（1,200円相当）を当社が負担するため、フルアウトソーシングでも実質費用を抑えられます。



**1日換算わずか125円。**

**まずは「ダンボール1箱分」から効果を体感してください。**



**あの面倒な整理・入力ストレスから解放されませんか？**